

高額療養費
薬の負担増

保険料軽減額は、たったの月183円 一方で、患者の窓口負担は大幅増！

◆高額療養費制度の見直しでの“軽減”は月117円

全所得区分での限度額引き上げを狙う自民党・維新連立政権は、現役世代の保険料軽減や制度の持続可能性の確保を改悪の理由に持ち出しています。(給付削減額▲2450億円)

しかし、今回の見直し内容での保険料軽減は月117円(年間1400円)にしかありません。

政府は、WEB署名に寄せられた26万超もの声を一顧だにせず、予算案の拙速審議で強行採決しようとしています。

「#高額療養費の限度額引き上げを撤回してください」WEB署名



◆薬の負担増での“軽減”は月67円

政府が法改正での実施を狙う、一部処方薬(いわゆるOTC類似薬)への“特別の料金”導入(薬価の1/4を保険給付外とする)により、患者負担は3割負担の場合は実質5割へと大きく増加します。また、長期収載品の選定療養での患者負担も、次期診療報酬改定で倍増します。

この二つの改悪による保険料軽減は月67円(年間800円)です。



わずかな軽減と引き換えに、命・健康を犠牲にしないで!!

◆下記の請願署名に是非ともご協力をお願い致します。

FAX 06-6568-2389 大阪府保険医協会【担当:高田】

衆議院議長殿/参議院議長殿

請願事項

●ロキソニンやアレグラなど、77成分・約1100品目の薬について、追加負担をやめること

住所:

医療機関名:

氏名:

※ゴム印でも
結構です。

医療機関での患者(スタッフ)向け署名に

協力する → 署名用紙(5名連記)()枚 A5判リーフレット()枚

※患者向け署名への協力が難しい場合でも、上記の会員署名へのご協力をよろしくお願いいたします。